

船舶事故等調査報告書

平成25年8月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

| | |
|-------------|--|
| 事故等番号 | 2013仙第24号 |
| 事故等種類 | 衝突（岸壁） |
| 発生日時 | 平成25年4月1日（月） 08時47分ごろ |
| 発生場所 | 青森県八戸市八戸港フェリー岸壁 八戸港八太郎東防波堤灯台から真方位238° 770m付近 （概位 北緯40° 32.9′ 東経141° 30.4′） |
| 事故等調査の経過 | 平成25年5月16日、本事故の調査を担当する主管調査官（仙台事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。 |
| 事実情報 | |
| 船種船名、総トン数 | 旅客船 シルバープリンセス、10,536トン |
| 船舶番号、船舶所有者等 | 141608、川崎近海汽船株式会社（以下「A社」という。） |
| 乗組員等に関する情報 | 船長、二級海技士（航海） |
| 死傷者等 | なし |
| 損傷 | 本船 左舷船尾部を凹損 岸壁 なし |
| 事故等の経過 | 本船は、船長ほか19人が乗り組み、旅客103人を乗せ、車両81台を積載し、船首約4.15m、船尾約5.75mの喫水により、平成25年4月1日08時45分ごろ八戸港フェリー岸壁で離岸作業を開始した。 本船は、船長が、風の影響に注意しながら、操船を行っていたところ、右舷方からの予期しない潮流に圧流され、機関、舵及びスラスタを使用したものの、08時47分ごろ左舷船尾部が八戸港フェリー岸壁に衝突した。 本船は、本事故直後、船体に浸水及び油の流出がないこと、旅客に負傷者がいないこと、及び積載車両に損傷がないことを確認した後、08時49分ごろ北海道苫小牧市苫小牧港に向けて出港した。 |
| 気象・海象 | 気象：天気 晴れ、風向 西北西、風速 約12.0m/s 海象：潮汐 下げ潮の中央期 |
| その他の事項 | A社の八戸港における出港中止基準は、風速約20m/sであった。 |
| 分析 | |
| 乗組員等の関与 | あり |
| 船体・機関等の関与 | なし |
| 気象・海象の関与 | あり |
| 判明した事項の解析 | 本船は、八戸港フェリー岸壁で離岸作業中、右舷方からの風潮流に圧流されたことから、左舷船尾部が同岸壁に衝突したものと考えられる。 |

| | |
|-----------|--|
| 原因 | 本事故は、本船が、八戸港フェリー岸壁で離岸作業中、右舷方からの風潮流に圧流されたため、左舷船尾部が同岸壁に衝突したことにより発生したものと考えられる。 |
| 参考 | 今後の同種事故等の再発防止に役立つ事項として、次のことが考えられる。 <ul style="list-style-type: none">・ 出港中止基準以下の風速であったとしても、風潮流の影響を勘案して離岸の時機を選定することが望ましい。 |